

## ○平成30年6月5日 環境建設委員会の第1回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

環境建設委員会では、今年度のテーマを「野生鳥獣対策の推進と希少野生生物の保護について」及び「河川砂防・下水道行政について」と定めており、今回5カ所の現地視察を行いました。

まず、中西西川（さぬき市小田）の通常砂防事業を視察し、砂防堰堤設置の概要や進捗状況について説明を受け、質疑を行いました。



次に、さぬき市役所を訪問し、有害鳥獣捕獲の状況等について説明を受けたのち、豊田自治会（さぬき市大川町）において複合型侵入防止柵等を視察し、獣害に強い集落づくりについて説明を受け、質疑を行いました。その後、さぬき市鮎尾においてニホンザル県捕獲事業の説明を受けました。



最後に、新川（三木町）の広域河川改修事業を視察し、河道拡幅や橋梁改築等の事業概要について説明を受け、質疑を行いました。

